

創立30周年に寄せて

このたびは、秋田職業能力開発短期大学校が創立30周年を迎えられたことを、心よりお慶び申し上げます。

お慶び申し上げます。

私は秋田職業能力開発短期大学の生産技術科を2017年度に卒業と同時に小坂製錬株式会社に入社して現在に至ります。出身は秋田県鹿角市花輪で、毎日短大まで車で通っていたため、通学が非常に大変だったことを覚えております。

私が卒業してから約6年が経過しており、時間が過ぎるのは早いなど実感しております。当時のことを思い返す

小坂製錬株式会社

黒沢 匠さん

生産技術科（平成29年度卒業）

卒業生からのメッセージ～30周年に寄せて～ ⑧ 秋田職能短大



と、私は普通科高校出身で機械系の事は一切知らない状態で入学し不安でいっぱいでしたが、先生方が熱心に分かりやすく授業を下さり、また同級生の友人にも恵まれ、毎日楽しく学校生活を送ることができ非常に充実していただくことを今でも覚えております。今回、寄稿文を書く際に当時を思い出しとても懐かしく感じております。

私はDOWAグループの小坂製錬株式会社に入社し現在6年目になります。小坂製錬株式会社は創業が明治17年で単体の会社としては平成元年に設立されており、従業員数は社員約360名、協力会社約100名、小坂地区の他のDOWAグループ各社を含めると約700名となっております。事業内容は主に非鉄金属の製錬で、身近な所ではパソコンや携帯電話、TVの基板など多種多様なリサイクル原料から、金・銀・銅の他に鉛・ビスマス・アンチモンなど

多くの非鉄金属を生産しております。

その中で私は生産技術部設備保全課に所属しています。設備保全課は設備の点検・整備・補修に加え、工事の計画・発注・実施、施工管理や予算管理の他に、トラブルの対応、原因追及、再発防止を行っております。設備として

は回転機械から炉や塔、タンク、配管と、分野を特定せず幅広く担当しております。幅広く担当しているため、覚えておくことが多いことも大変ですが、自分が覚えた技術や知識

を使い工事が成功した時や、トラブルを解決した時、業者へ仕事を依頼した際の確かな指示をして工事が無事成功した時に、現場の方々などから

「ありがとう、助かったな」などの言葉をいただき、喜びを感じます。設備改善にも力を入れており、日々どうすればもっと良くなるかを考えて

仕事ができるのもこの仕事の面白さだと思っております。

私は自分で作業することが好きで、短大の時に旋盤加工や溶接の実技等の授業を熱心に行っております。自分の手でモノを作る楽しさを学ぶことができ、その経験が現在の仕事に活かしていると思っております。また、短大の時に取得した資格も役立つおり、資格取得のために日々努力した経験も活かしていると感じております。

短大生活は2年間ととても短く、入学から卒業まであっという間に過ぎてしまいました。在校生の皆様には日々様々なことに積極的に挑戦し経験を積んで欲しいと思っております、皆様には負けないよう私も精進いたします。

末筆ながら、秋田職業能力開発短期大学の益々のご発展とご活躍を心よりお祈り申し上げます。

短大生活は2年間ととても短く、入学から卒業まであっという間に過ぎてしまいました。在校生の皆様には日々様々なことに積極的に挑戦し経験を積んで欲しいと思っております、皆様には負けないよう私も精進いたします。